

中央电视台教育节目用书

中日交流

标准日本语



下  
中级



人民教育出版社

中日交流

---

标准日本语

---

中级(下)

(中国)人民教育出版社 合作编写  
(日本)光村图书出版株式会社

人民教育出版社

本书是人民教育出版社与日本光村图书出版株式会社通力合作、精心编写的一套自学日语读本，共分初级上、下和中级上、下四册。初、中级的两册各为相对独立的基础阶段，现已全部出版。

本书聘请知名的日本语学、汉学及日本语教育界的学者执笔，并充分考虑到中国读者学习日语的需要，既注重打好基础，也不忽视实用性，力求让读者学到标准的现代日语。

初级上、下两册的程度，相当于日本国际交流基金日本语能力考试的3级水平；中级上、下两册相当于2级水平。

中国书法家协会主席、北京师范大学教授启功先生慨然为本书题写了书名，谨此致谢。

封面设计：刘承汉

## 序 言

《中日交流标准日本语》是供中国自学日语的读者使用的一套读本，是人民教育出版社与日本光村图书出版株式会社根据1985年12月13日达成的协议通力合作，精心编撰的成果。全套读本由初级上、下和中级上、下共四册组成。

为保证读本的理想质量，光村图书出版株式会社聘请日本语学、汉学及日本语教育几方面的专家组成编委会，承担了主要的撰写和编辑任务；人民教育出版社负责审定、翻译及出版。作为两社友好合作的开端，双方均为本书的问世作了巨大的努力，有关学习内容、体系、文字描述及程度适当等问题，都经过中日双方几十次编辑会议反复研讨。

采用《中日交流标准日本语》的书名，一方面体现了双方出版社卓有成效的合作，另一方面也深切地希望通过本书读者的日语学习和运用，有助于中日两国人民的深入交流。

本书的编写，力求质量上乘、内容完备，并从中国人学习日语的角度出发，让读者有系统而又不困难地学到标准、纯正和自然优美的现代日本语。因此，既重视日常会话等内容的实用性，有计划地选择句型、语法和词汇，配以详明的解说和练习，同时也注意保持高度的科学性。此外，书中还适当编入了与日本的语言、文化有关的知识性材料，以期扩大视野、增加学习兴趣。本册的内容与结构另有具体说明，请读者参阅。

另外，这套读本的一大特点是各册达到的程度目标，均与财团法人日本国际教育协会以及国际交流基金主办的日本语能力考试的等级相对应（初级上册为能力考试的4级，初级下册为3级，中级上、下册为2级）。根据每册书后的模拟试题，读者对自己达到的日语能力水平，可有一定的检验标准。

最后，谨向担任本书编撰工作的编辑委员、编辑助理委员付出的辛劳，表示衷心的感谢。国际交流基金对本书的编写给予了大力协助，在此一并致谢。

人民教育出版社  
社长 叶立群

光村图书出版株式会社  
董事社长 星野 巖

参加本书编辑、出版的人员如下：

〈中国〉

张 玺 恩	人民教育出版社副社长、副总编辑、编审委员
安 名 勋	人民教育出版社副社长、编审委员
张 秉 衡	人民教育出版社 编审
邱 海 良	人民教育出版社出版部主任
张 国 强	人民教育出版社日语组长、编辑
唐 磊	人民教育出版社 编辑
何 平 华	人民教育出版社 编辑
史 光 和	人民教育出版社 编辑

〈日本〉

编辑委员(按日语五十音顺排列)

大河内 康憲	大阪外国语大学 教授
輿水 優	东京外国语大学 教授
佐治 圭三	大阪大学 教授
西尾 珪子	社团法人国际日本語普及协会 专务理事
野元 菊雄	国立国语研究所 所长
宫地 裕	帝冢山学院 院长

编辑助理委员(按日语五十音顺排列)

安達 幸子	社团法人国际日本語普及协会
天野 みどり	筑波大学
砂川 有里子	筑波大学 讲师
水野 マリ子	财团法人海外技术者研修协会
水野 義道	国立国语研究所 日语教育中心
山本 紀美子	社团法人国际日本語普及协会

光村图书出版株式会社参加人员

西池 和巳	董事、编辑部长	
紀伊 萬年	编辑部副部长	
金子 哲	中级日语编辑组组长	
吉田 直樹	稲垣 耕二	松尾 謙一郎
林 清	細見 雅彦	

插图

渡辺 則子

照片提供单位

帝都高速度交通营团

## 本册内容与结构

### 一、本册内容

本册是与已出版的《中日交流标准日本语(初级上、下)》相接续的中级卷,以学过初级程度的日语、具有基础日语知识的读者为对象编写而成。本册编入的句型、语法共约 110 项,词汇量为 1740。学习本书是以更好地学到自然、常用的日语为目的。

### 二、本册结构

本册由 20 课组成,全部学习时间为 150 小时。每课的学习时间以 6~7 小时为准。每课的结构是:课文—词汇 I—语法解说和练习—词语用法说明—词汇 II—自测练习。此外,书中有 4 处编入了归纳整理日语词汇的“词语之窗”,有 5 处编入了以中日语言对比为题的专栏。

#### 1. 正课

##### ①课文

课文包含了适于中级读者的学习课题,同时力求挑选学习日语的人感兴趣的话题。此外,各课或以叙述文为中心,或以会话为中心而有编排上的变化,而且考虑到读者的负担,各课重点力求均等。

##### ②词汇 I、II

词汇 I 是课文出现的生词,词汇 II 则是解说中的例句及练习出现的生词。词汇表采取独立词与附属词区分排列的办法,独立词用以下形式列出:

生词—读法、音调—词类—汉语释义

附属词原则上不加汉语释义,在正课的解说中加以说明。音调则用①②……的数字形式表示。各个数字标示出下列音调,详细说明参照初级上、下册的“日语基础知识”。

わたし—わたし— ①

飲む—のむ— ①

卵—たまご— ②

涼しい—すずしい— ③



11 类词中的独立词用以下略语表示。动词分别表示为第 1 类、第 2 类、第 3 类(各类的说明参照初级 I 第 15 课)。此外,专有名词、寒暄语、词组也与其他独立词区别开来。

名词—[名]	代名词—[代]	专有名词—[专]
副词—[副]	连体词—[连体]	接续词—[接续]
感叹词—[感]	动词—[动]	形容词—[形]
形容动词—[形动]	寒暄语—[寒暄]	词组—[词组]
惯用语—[惯用]		

### ③语法解说和练习

以丰富的例句为中心对每课课文包含的重点进行便于理解的说明。解说在力求简洁的同时,还要追溯涉及初级阶段学过的类似用法,以达到便于读者整理归纳的目的。此外,对新出现的各个语法项目均安排反复的练习,以求牢固掌握。

### ④词语用法说明

课文出现的词汇或在用法上需要特别注意的则给予说明。并且,与各课文内容相关联的词也加以归纳,目的是扩充词汇量。

### ⑤自测练习

这是为了确保学到每课的重点,同时也使读者自己能检查对内容的理解和词汇的掌握而编排的。书后的附录中给出答案。

## 2. 附加材料

全册有 4 处设立了“词语之窗”。这是以所学的事项为中心,把日语的词汇当做一个体系加以归纳整理而成。此外,从各课所学课题及词汇当中及时择取话题编成专栏,把汉语和日语的差异写成有趣味的可读资料,目的在于加深知识。

## 3. 书后附录

考虑到读者的需要,书后的附录列出“课文译文”“自测练习、模拟试题答案”“语法项目一览表”和“生词一览表”。除本册出现的词汇以外,还提供了有益于日语学习的“补充词汇表”。学习了本册及《中日交流标准日本语(中级上)》出现的生词以及“补充词汇表”,即可掌握“日语能力考试”第 2 级合格标准要求的 6000 词汇。

### 三、与日本语能力考试相对应

本册以及《中日交流标准日本语(中级上)》系参照财团法人日本国际教育协会和国际交流基金为外国人举办的“日本语能力考试”第2级的标准编辑而成。本册最后一课的模拟试题就是在预测日本语能力考试的命题范围、水平、份量的基础上提出来的。

第2级的评定标准如下：

- 较高程度的语法知识
- 1000个左右的日语汉字
- 6000个左右的单词
- 具有对一般事物进行会话和读、写的 ability
- 学够600小时

### 四、本册书使用的符号

各课解说中使用的符号如下：

- … 表示有活用的词
- ～ 表示名词或名词句
- ( ) 表示在某些句中可以加入的成分
- 甲 / 乙 表示有时为甲,有时为乙

### 五、录音磁带

为了通过实际声音学习日语,本书配备了盒式录音带。磁带中录有课文朗读及模拟试题的听力题等。与本书并用,必然取得更佳学习效果。

## 目 录

序言 .....	1
本册内容与结构 .....	4
<b>正課</b>	
第 21 課 火山と温泉 .....	10
第 22 課 贈り物 .....	25
第 23 課 おいしい生活 .....	41
第 24 課 鶴の恩返し .....	56
第 25 課 大陸は動く .....	76
第 26 課 植物のにおい .....	95
第 27 課 案内状の書き方 .....	111
第 28 課 腕時計 .....	127
第 29 課 都市の住宅事情 .....	142
第 30 課 日本人と魚 .....	157
第 31 課 山国の春、北国の春 .....	174
第 32 課 ツバメ .....	190
第 33 課 先端技術と伝統文化 .....	207
第 34 課 新発明のマクラ .....	222
第 35 課 日本人と仕事 .....	239
第 36 課 ミニヤコンカの奇跡 .....	259
第 37 課 小さな出来事 .....	277
第 38 課 日本語と国際交流 .....	296
第 39 課 座談会—話せる喜び— .....	310
第 40 課 模擬試験 .....	327

## 目录

### 〈词语之窗〉

同义词 .....	74
反义词 .....	140
同音异义词 .....	205
多义词 .....	275

### 〈专栏〉

拟声词与拟态词 .....	73
词语的使用区别 .....	126
鲷鱼 .....	173
男性用语与女性用语 .....	258
日本人和中国文学 .....	295

## 附录

课文译文 .....	353
自测练习答案 .....	384
第40课模拟试题答案 .....	395
语法项目一览表 .....	397
生词一览表 .....	402
补充词汇表Ⅱ .....	430

中日交流  
标准日本语

## 第21課 火山と温泉

### (1)

日本の国土は、地球上の陸地のわずか 400 分の 1 にすぎない。しかし、その狭い国土になんと世界の火山の 10 分の 1 が集まっている。日本の風土を考えるうえで、これらの火山の存在を無視することはできない。

火山が多くて困るのは、地震が頻繁に起こったり、火山の噴火によって被害を受けたりすることである。例えば、九州の鹿児島市では、桜島という火山が噴き上げる火山灰のために、市民の生活や農作物がしばしば被害を受ける。最近では、1986 年 11 月に、東京の南にある伊豆大島で、三原山という火山が噴火して、溶岩が流れ出し、島の住民が一時本州に避難するという騒ぎがあった。

しかし、困ることがある一方で、逆にありがたいこともある。それは、火山の恵みである温泉が日本のいたる所に湧き出ていることである。

温泉の湯には、硫黄やカルシウムなどさまざまな成分が含まれていて、病気やけがを治す働きがある。だから、日本では昔から「湯治」と言って、病気やけがを治すために、よく温泉を利用した。

温泉のある所は、美しい山や川など、自然の景観にも恵まれているから、「湯治」は昔の人にとって数少ない娯楽の一つでもあった。山の緑を眺めながら、あるいは川の流れる音を聞きながら、のんびりと温泉につかるのを、日本人はこのうえない楽しみとしてきたのである。

日本人は世界でもとりわけ風呂好きな民族と言われているが、温泉が日本人の風呂好きという性格を作ったと言っても過言ではないだろう。

温泉は、湯に入って疲れをいやしたり病気を治したりできるだけではない。温泉の熱を使って、野菜を育てたり、魚を飼ったりすることもできる。さらに、最近、温泉の熱を利用した地熱発電の研究も行われている。地熱発電は技術的にまだまだ難しい問題があるようだが、温泉の熱をエネルギー源にしようという考えは、火山の多い日本にとってたいへん魅力的である。

## (2)

王： 今度佐藤さんと箱根の温泉に行くんです。

田中： そうですか。それはいいですね。

王： 温泉だから、やっぱり火山があるんでしょう。火山も見てみたいと思ってるんですが。

田中： もちろんありますよ。噴火した火口の跡があって、今でも水蒸気が噴き出してるんです。

王： ぜひ行ってみたいですね。でも、急に噴火しない

でしょうか。このあいだ、伊豆大島の三原山が噴火したでしょう。

田中： だいじょうぶですよ。箱根は三原山ほど火山の活動が活発じゃあないから、心配することはありません。

王： それなら安心ですね。でも、このあいだの三原山の噴火にはびっくりしました。

田中： そうでしょうね。実は、ぼくも、まさかあんなに大きな騒ぎになるとは思わなかったんです。火山の噴火なんてめったにないんですが、日本は火山が多いから油断はできないですね。けれど、火山のおかげで得をしていることもあるんですよ。

王： 温泉が豊富なのは火山のおかげですものね。

田中： ええ。それに、火山の近くは、湖があったりして、景色のいい所が多いんです。だから、日本の国立公園には、たいてい火山と温泉があるんですよ。



## 词汇 I

火山 (かざん) ①	[名]	火山
温泉 (おんせん) ①	[名]	温泉
地球上 (ちきゅうじょう) ①	[名]	地球上
陸地 (りくち) ①	[名]	陆地
なんと①	[副]	多么……, 竟然
存在 (そんざい) ①	[名]	存在
頻繁だ (ひんぱんだ) ①	[形动]	频繁
噴火 (ふんか) ①	[名]	(火山)喷发
噴き上げる (ふきあげる) ④	[动2]	喷起
火山灰 (かざんばい) ②	[名]	火山灰
市民 (しみん) ①	[名]	市民
農作物 (のうさくぶつ) ④	[名]	农作物
しばしば①	[副]	常常, 每每
溶岩 (ようがん) ①	[名]	熔岩
流れ出す (ながれだす) ④	[动1]	流出
住民 (じゅうみん) ①	[名]	居民
一時 (いちじ) ②	[名]	短时间, 暂时
避難する (ひなんする) ①	[动3]	避难
騒ぎ (さわぎ) ①	[名]	骚乱, 混乱
ありがたい④	[形]	难得, 值得庆幸
恵み (めぐみ) ①	[名]	恩惠, 好处
いたる所 (いたるところ) ⑥	[词组]	到处, 各处
湧き出る (わきでる) ③	[动2]	喷涌
硫黄 (いおう) ①	[名]	硫磺
カルシウム③	[名]	钙
成分 (せいぶん) ①	[名]	成分
含む (ふくむ) ②	[动1]	包含, 含有
働き (はたらき) ①	[名]	作用, 效用
湯治 (とうじ) ①	[名]	温泉疗法